

会議の開催結果

1 会議名	令和4年度 新居浜市行政評価委員会 外部評価委員会						
2 開催日時	令和4年9月5日（月）13時00分～17時30分						
3 開催場所	新居浜市役所 3階 33会議室						
4 会議の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 市長挨拶 3 委嘱状交付 4 委員紹介 5 会長、副会長選出 6 委員長挨拶 7 会議の公開確認 8 新居浜市行政評価制度の概要と外部評価の進め方について 9 施策評価 10 閉会 						
5 公開（全部・部分）・非公開の別	全部公開						
6 部分公開又は非公開の理由							
7 傍聴人数	0名						
8 問い合わせ先	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">(担当課名)</td> <td style="text-align: center;">(電話)</td> <td style="text-align: center;">(内線)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">総合政策課</td> <td style="text-align: center;">65-1210</td> <td style="text-align: center;">2315</td> </tr> </table>	(担当課名)	(電話)	(内線)	総合政策課	65-1210	2315
(担当課名)	(電話)	(内線)					
総合政策課	65-1210	2315					
9 その他							

令和4年度新居浜市行政評価委員会 外部評価委員会委員会議事録

- 1 開催日時 令和4年9月5日(月) 13:00~17:30
- 2 開催場所 新居浜市役所3階 33会議室
- 3 出席者 委員4名
倉澤委員長、太田副委員長、白井委員、山崎委員
説明者
教育委員会事務局長、福祉部長、経済部長、市民環境部長、
市民環境部環境エネルギー局長、企画部長
事務局4名
総合政策課 加地、三並、真部、宗村
- 4 傍聴者 0名
- 5 会議内容
- 1 開会
 - 2 市長挨拶
 - 3 委嘱状交付
 - 4 委員紹介
 - 5 委員長・副委員長の選任
 - 6 委員長挨拶
 - 7 会議の公開の確認
 - 8 新居浜市行政評価の概要・外部評価の進め方について
 - 9 施策評価
 - 10 閉会

6 議事録

	<p>1. 開会 事務局より開会のあいさつ</p> <p>2. 市長挨拶</p> <p>3. 委嘱状交付</p>
--	--

	<p>4. 委員紹介</p> <p>5. 委員長・副委員長の選任 委員長を倉澤委員、副委員長を太田委員に決定</p> <p>6. 委員長挨拶</p> <p>7. 会議の公開の確認 外部評価委員会は公開することに決定</p> <p>8. 新居浜市行政評価の概要と外部評価の進め方について 事務局説明</p> <p>9. 施策評価実施</p> <p>まちづくり1 子育て・教育「1-3学校教育の充実」 ＜教育委員会事務局長説明＞</p> <p>委員長 質疑応答に移ります。何かご質問等がありますか。</p> <p>委員 成果指標の不登校児童・生徒数の割合ですが、コロナ禍の状況でどのようにカウントしているのですか。割合が多くない数値の方が良いのは一般的ですが、様々な形での登校の在り方がありますが、不登校数だけの数値でよいのでしょうか。例えば相談支援の件数にしたとしても、件数が高い方がよいのか、低い方がよいのか悩ましいです。案になりますが、相談支援体制の整備や体制の強化にした方がよいと思います。 また、学校情報化優良校の認定の目標値28校は市内全校ですか。</p> <p>教育員会事務局説明者 不登校児童・生徒数割合の減ってきている理由ですが、コロナ禍で出席停止はカウントされなくなったため低くなりましたが実際は増えているのではないかと心配しております。学校に行きづらい子どもさんにどういった支援をしていくのか、その成果をどう数値として捉えるのかは難しい問題です。自宅に居ながら学校に行っているときと同様に学習活動が可能であれば選択肢の一つとして今後考えていくべき課題です。現在、小中学校のICT化が進み、子どもさん全員に端末が配布されました。今年度は全ての子どもさんに持ち帰りを進めています。自宅に居ながら</p>
--	---

	<p>学校と同じような学習活動ができる体制が整えば、学校に行きづらくとも端末で学習できる子どもさんも増えてくることでしょう。一方で、学校で沢山の友達と生活することが大切であるとの考え方もありますし、行きづらい子どもさんがストレスを抱えて学校生活を送るよりも、自宅で学習した方がよいとの考え方もあると思いますが、その点は今後検討の必要があります。</p> <p>県の事業として校舎内にサポートルームがあり、学校に行きづらい子どもさんたちが、学校の生活に馴染んで教室にもどってもらうため、モデル校として1か所設置しています。そういったなかで ICT 端末を使用した自宅学習もできますので、現在1か所ですが他校でも今後展開できればよいと考えています。成果指標については議論していく必要があると考えます。</p> <p>また、学校情報化優良校の認定につきまして、学校にある ICT 機器、ICT 支援員配置状況など、活用方法のチェックリストがあり認定を受けることができれば学校情報化優良校として認定されます。ICT を進めるうえでの目安となる指標になっています。</p>
<p>委員長</p>	<p>コミュニティ・スクールとは何ですか。</p> <p>また、先ほど回答があった体制強化を取り上げたらよいと感じました。評価コメントですが、活動報告の記載がありますが、それに対する評価がされていないのが見受けられます。評価シート自体に活動報告とそれに対する評価の記載があればよいと思います。</p>
<p>教育員会事務局説明者</p>	<p>コミュニティ・スクールとは、社会総がかりで子どもさんたちを育むために、全ての公立小中学校にコミュニティ・スクールを導入し、学校・家庭・地域の連携・協働体制を確立することで、地域に開かれた特色ある学校づくりをすすめています。また学校とそれに伴う、学校運営協議会（校長、地域、世話人）が集まり、学校を地域で良くするための会があり、子ども達の学びを支援するだけではなく、地域住民の生涯学習や地域住民と繋がり、教育力の向上を図ることを目的としています。</p>
<p>委員</p>	<p>学校毎の多様な進み具合ですか。</p>
<p>教育員会事務局説明者</p>	<p>具体的には、子どもの数、生徒の数が減っているなかで、ある地域では、図工や家庭科の授業で裁縫、木工を教える人がいない場合、地域の人が先生となって教えてもらうようなこともあります。また子どもさん達が</p>

	地域の活動をする両面があります。地域と学校が一体となり子どもさん達を育てていくシステムです。
委員	その目指すべきものが計れるような指標になればよいと思います。
委員	まず活動の結果がダイレクトに反映される指標にし、クリアすることでレベルを積み上げていくのも今後に繋がると思います。
委員	全国学力・学習状況調査の全国平均点以上の学校の割合指標ですが、簡単に上がるのは難しいと思いますが、何をどうがんばれば上がるとみていますか。
教育員会事務局説明者	学力と体力の向上は大きな目標です。学力の向上はコミュニティ・スクールが作用することで子どもさん達が学校生活に前向きになれば学力の向上に繋がり、地域に出ていき活動することでも向上に繋がると考えています。教育委員会が行う全ての施策は全て学力と体力の向上に繋がるとの認識をもっていますが、即数値に繋がるものではなく、数値で表すのは困難です。
事務局	成果指標については、長期総合計画作成の5年後の令和7年度に中間見直しがあり、それまで成果指標の変更は難しいですが、見直しの際にはご意見を参考にし、指標の入れ替えも検討します。
委員	シートの目標値は正しいと思いますが、5年での目標値があればわかりやすいです。
委員	年度毎の目標値がないので評価しにくいところはあります。
委員長	シートの反映や意見は対応していただきたい。 では、外部評価委員会としての評価内容の取りまとめを行いたいと思います。 <委員協議> 担当部の総合評価は「やや遅れている」と評価していますが、「適正な評価が行われている」とします。
	まちづくり2 健康・福祉「2-5 社会保障の充実」

	<p><福祉部長説明></p>
委員長	<p>質疑応答に移ります。何かご質問等がありますか。</p>
委員	<p>他の自治体で高齢者が長寿で健康であるニュースを見たことがあります。施策の参考になると思いますが、そういった事例を参考にしていますか。</p>
福祉部説明者	<p>ワムネットなど、様々な情報を集めており、市をあげて施策の中に取り入れています。</p>
委員	<p>成果指標の相談案件解決率100%というのは毎年何件くらい相談がありますか。 解決とはどういったことを意味していますか。 成果指標中、高齢者全体に占める自立者割合と説明の中で自立支援者割合がでてきましたが、違いは何ですか。</p>
福祉部説明者	<p>どういったものが相談件数かと申しますと、生活保護の相談として、生活福祉課で相談を受けています。また生活保護を受ける前（自立を支援する）の相談として、市が社会福祉協議会に委託している自立支援相談センターがあり、2点の相談件数の合計となります。令和元年度生活福祉課での相談件数210件、自立支援相談センターでの相談件数が326件の合計536件です。令和2年度はコロナ禍の影響で生活福祉課での相談件数184件、自立支援相談センターでの相談件数1275件の合計1459件です。令和3年度は少し落ち着き、生活福祉課での相談件数224件、自立支援相談センターでの相談件数591件の合計815件です。 相談案件解決率100%の定義ですが、生活保護の相談の場合、申請がありましたら受付後に保護に至らない場合は、前段階の社会福祉協議会と連携し、自立支援制度その他支援に繋ぐということと、他に繋げなくても次に繋がる説明を行います。全ての相談に対して相談記録をとり、課長まで決裁をしています。相談に来られた方が一人も漏れることがないようにしています。 自立支援者割合ではなく自立者割合が正しいです。 算出方法は65歳以上から65歳以上の内、要支援要介護者を差し引き÷65歳以上で算出しています。</p>

委員	100%が当然というのはわかりますが、よくなったということが数値ではわかりにくいので、他にも設定した方がよいのではないかと考えますが、いかがですか。
福祉部説明者	今後の検討とします。
委員長	100%で既に達成しているので、ここから先に展開できるように指標を見直しなどお願いします。
委員	相談案件解決率より、繋いだ率の方が見えてきやすく、客観的な表現にする方がよいと思います。
事務局	長期総合計画の中間見直しの参考にさせていただきます。
委員長	では、外部評価委員会としての評価内容の取りまとめを行いたいと思います。 <委員協議> 担当部の総合評価は「やや遅れている」と評価しておりますが、「おおむね適正な評価が行われている」とします。
	まちづくり3 経済・雇用「3-2 商業の振興」 <経済部長説明>
委員長	質疑応答に移ります。何かご質問等がありますか。
委員	創業支援補助金について相談を受けることがあり、対象要件に当てはまらずに受けられなかった人がいます。要件の中で借入していることと、中古の購入は対象外となっておりますが、創業する場合、資金の面で新品より中古の選択や、借入することもあると思うので緩和することで活用しやすくなると思いますが検討してはどうでしょうか。
経済部説明者	平成28年度から始まった制度であり、創業にかかる融資を受けていることと、補助対象経費は備品等、車両の機械器具費の中古品は対象外としています。制度設計として、公的資金を投入するにあたり、事業の継続性の根拠が必要で、銀行で融資を受ける場合、事業計画書の作成が必要であり、融資を受けるイコール先を見通した事業計画を作成している

	<p>といった意味で融資を受けている方との条件をつけています。 中古品は価格の適正性が困難であるため、対象外としていますが。制度が始まり一定年度たっているため、今年度制度の見直しを検討しています。</p>
委員	<p>説明の中で、商店街の活性化の新たな道筋を見出していきたいとありますが、新たな道筋はどういった方向で考えていますか。</p>
経済部説明者	<p>方向性の庁内合意形成しているわけではありませんが、地元と協議を進めており、商業機能の集積だけでは商店街を維持するのは困難と考えており、商店街に求められる地域のニーズの把握と検討を踏まえ、地域のコミュニティの場として活用する可能性を模索できればと思います。幅広い市民の方に足を運んでいただけるようなコミュニティの一端を担う場所としての機能を持たないかと考えています。</p>
委員	<p>まちづくり協議会発足はいつですか。</p>
経済部説明者	<p>平成25年度です。産直市場の銅夢キッチンがまちづくり協議会で協議を進め、令和3年度にオープンしました。</p>
委員	<p>高齢化衰退速度が非常に速い中、集中的に重点的に施策を絞って具体的に進めないと形にならない。創業者支援はしているが、中心市街地は具体的な活性化に繋がっていないということでしたので、施策が分散化してしまっているのが中心市街地の活性化に繋がっていない。創業者支援の件数より、重点的にどういった方向性でしていくのか道筋を分かりやすく明確にし、そこに関連した施策を重点的にしないと結びつかない気がします。中心市街地賑わいがもどってきているのか目指す指標にした方がよいと思う。</p>
委員長	<p>3-2-1にぎわいと魅力あふれる商店街の形成ですが、イベントで人は来るが継続的に人がこないため、事務事業の在り方を検討しなければならない。評価コメントに、取組みはありますが評価がないです。また、創業者支援補助金の件数と中心商店街への出店を希望する案件はなくとありますが、創業者支援補助金と中心商店街への出店の希望はまた別のことです。 3-2-2経営基盤強化・創業への支援ですが、コロナウイルス緊急小</p>

	口融資関連のコメントを追記してください。
委員	アイデアですが、副業、兼業者が多くなっている中、支援プロジェクトがあればよいと思います。民間では DOM サービスといったことを行っています。
委員	目標値が毎年の PDCA サイクルでどうなったかわかればよいと思います。
委員	行政が場所・物件を利用して地域にサービスを提供することもよいと思います。 長岡市の例で市役所が郊外にありましたが、サテライトオフィスができ、利便性が増していました。このように付加価値を見つけ出せばよいと思います。
委員	具体的に何を目指して何ができていなかったがない。銅夢キッチンもよいと思いますが、核となる展望を決定し、そこに向けて何ができて何ができなかったのか具体的な指標の立て方がよいと思います。
委員長	総合評価について、全体から見るとどっちにしたらよいのかわからない評価になっています。
委員長	では、外部評価委員会としての評価内容の取りまとめを行いたいと思います。 <委員協議> 担当部の総合評価は「やや遅れている」と評価しておりますが、「一部適正性に欠ける評価となっている」とします。
	まちづくり 4 都市基盤・防災・消防「4-5 防災・減災対策の推進」 <市民環境部長説明>
委員長	質疑応答に移ります。何かご質問等がありますか。
委員	新居浜市は比較的災害が少ない地域だと思いますがこういった災害がありえますか。 成果指標に災害時応援協定締結数をあげていますが、個別避難計画策定率や地区防災計画等があると思いますが、これを指標にしている理由を

<p>市民環境部 説明者</p>	<p>教えてください。また、防災士資格取得者は何人取得が望ましいのですか、こういった時に力を発揮してもらいたいと想定していますか。</p> <p>平成16年の台風、大雨等で水害がありました。南海トラフ巨大地震の震度7が想定されており、海岸部では液状化が最も極めて高いと評価されています。南に中央構造線があり、直下型地震が想定されています。災害時応援協定は当市だけでは災害時に対応しきれないため、市内、市外県外、協力団体や協力企業等から不足している物資、資材を提供・協力いただけるかどうか、復興、災害後の生活に安定していくための協定の締結が大切であるため指標としています。BCPの更新の比率も大切であるため、今後検討していきたいと考えます</p> <p>地区防災計画に関して、自助共助が大切で地域内でどのように活動していくか改めて住民の方に考えていただく取組みを進めています。小学校区単位（18地区有）毎に連合組織があり、単位ごとに取組みを進めています。現在18地区中8地区の組織が防災計画を策定しており、残る10組織も今年度取組みを進めています。防災士の目標ですが、愛媛県は全国でも知事が特に力をいれており、18地区の300自治会の中に、一人以上は防災士が居る状況を目指しています。現在は120余りの自治会に一人以上の防災士がいます。地域の防災力を上げる指導的立場で防災訓練等の参加をしていただいています。</p> <p>また、災害が起こった時に避難所運営のコーディネーターとしての活躍も期待しています。</p>
<p>委員</p>	<p>大きな災害が起こったときに、来てくれると思っていたけれど来てくれなかった時、どう対応できるのか。締結数も大切ですが、状況は変わってくると思うので、企業の状況に応じた話し合いの方針方向性がわかる指標を設定されたらよいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>他市と連携することで効率化が良くなると思いますがそういった取組みや計画はありますか。</p>
<p>市民環境部 説明者</p>	<p>西条市・四国中央市と広域連携はありますが話はできていません。今後、広域的な避難体制が必要で話し合っていくところです。愛媛県内でカウンターパートとして宇和島市と連携を深めています。他市と情報交換を行っていますが、先進地の研修など、効率化に向けて進めていくようにしています。</p>

委員	<p>4-5-1 防災・減災対策の強化ですが、災害が起こってからの取組みとなっていますが、減災面で致命的な観点があるのですか。</p> <p>地域防災力の強化で自治組織と連携する内容となっていますが、何かあったときに自治会単位で行動する意識がまだないのではと感ずるので住民への周知・啓発が必要です。</p>
市民環境部 説明者	<p>災害が起こる前の対策ですが、いかに被害を少なくするか考えています。家具転倒防止の助成事業により、出入口をふさがないようにする啓発や、防災センターでの地震体験等を体験してもらい、いかに自分の身を守るかを体験してもらっています。</p> <p>連合自治会の中に防災部があり、情報交換、地区防災計画作成に協力していただいています。自治会に属さない人についてですが、特に体の不自由な方、要支援者の方など自治会員以外であっても垣根を越えて手助けをする啓発を続けています。小学校3、4年生では防災カリキュラムがあり、地域で災害が起こっても身を守れるように進めています。</p>
委員	<p>DX化で災害時においてもDX化することによって情報伝達の迅速化、情報収集が進むと思いますが取組みは何かありますか。</p>
市民環境部 説明者	<p>いかに情報を迅速、正確に伝えるかとして、防災行政無線、防災ラジオ、の伝達手段を利用していますが、昨年より、DX化の協議を進めています。スマートフォンの公式ラインで河川状況、雨量、リスク情報等を掲載していますが、住民全員が情報取得することは困難であるため、今後の検討課題としていきます。</p>
委員	<p>成果指標で雨水ポンプ場設備が健全度2以下になることを抑止する割合は進捗率が低いAとなっているのは、10年の目標値を見据えてAとしているのですか。</p>
上下水道局 説明者	<p>雨水ポンプ場は老朽化が進んでおり、計画的に改築更新すれば一時的に上がるが緩やかに減少していき、老朽化のスピードを抑えていくこととなります。</p> <p>このように、計画的に改築更新をすることにより、10年後には目標達成の見込みとなります。</p>
委員長	<p>では、外部評価委員会としての評価内容の取りまとめを行いたいと思</p>

	<p>ます。</p> <p><委員協議></p> <p>担当部の総合評価は「概ね順調に進んでいる」と評価しておりますが、「適正な評価が行われている」とします。</p> <p>まちづくり5 人権・協働・社会教育・文化・スポーツ・コミュニティ 「5-7コミュニティの充実」</p> <p><市民環境部長説明></p>
委員長	<p>質疑応答に移ります。何かご質問等がありますか。</p>
委員	<p>成果指標のコミュニティ活性化事業実施数はインフラへの整備支援ですか。</p> <p>成果指標の地域運営組織とインフラへの支援は連動しているのですか。地域運営組織設立数を具体的に教えてください。</p> <p>既存の自治会と地域組織運営体制がかわるのですか。今年度の2件モデルで今後のタイムスパンと、組織形態を教えてください。</p>
市民環境部 説明者	<p>コミュニティ活性化事業は、地域で自由な発想で考えていただくソフト事業です。18校区で3つの事業を行えば目標値に達します。新たなことを行う補助です。地域運営組織ですが、自治会の加入率が下がっている中、加入数60%きっており、残り40%の人の意見が反映されていないため、新しいモデルで行っているのが、自治会加入の有無は関係なく地域の組織を一つにまとめた組織として運営することができないかというモデルです。目標値が18となっていますが、今年2校区設立でき、残りは令和7年度を目標に進めていきます。地域ごとに特徴があるため、一律には難しいですが、2年の試行で精査しながら進めています。現在2つのモデル地区では地域の声もあり、市も支援を行いながらして取り組んでいます。</p>
委員	<p>5-7-2地域再生への体制づくりは新しい組織を立ち上げ、拠点になるようなイメージですか。</p>
市民環境部 説明者	<p>現在公民館を利用しており、新たな拠点を考えているわけではありません。5-7-1の主体は連合自治会ですが、実際は地域主導型で公民館</p>

	<p>と連合自治会が協力してまちづくり事業を行っています。新しい組織の違いは対象が自治会員だけではなく、企業、NPO 法人等のネットワークで新しい組織を作り、広くしていく考えです。5-7-2は展開していくための事業です。</p>
委員長	<p>5-7-1でソフト事業との説明がありましたが、事務事業の中で整備事業が多いような気はしました。見直しの必要があるかもしれません。</p>
委員長	<p>では、外部評価委員会としての評価内容の取りまとめを行いたいと思います。</p> <p><委員協議></p> <p>担当部の総合評価は「概ね順調に進んでいる」と評価しておりますが、「適正な評価が行われている」とします。</p> <p>まちづくり6 地球環境・生活環境・上下水道「6-3循環型社会の実現」</p> <p><環境エネルギー局長説明></p>
委員長	<p>質疑応答に移ります。何かご質問等がありますか。</p>
委員	<p>家庭ごみが比較的多い傾向にあると感じました。松山市の家庭ごみは少ないのですが何が違うのかと思います。松山市の家庭ごみ収集は無料、大型ごみは無料（年5回の収集）です。</p> <p>一人一日当たりの家庭系ごみ排出量の目標値は、10月の家庭ごみ有料化を見通して540となっているのですか。</p>
市民環境部 説明者	<p>成果指標の家庭系ごみを対象としているのは、事業系廃棄物は産業形態に左右されますが、家庭系ごみのベースは全国大きく変わらないため、わかりやすい目標にするため家庭系ごみを対象とし、資源化促進の観点から資源ごみを除いて目標を定めています。松山市は、家庭系直接搬入ごみを有料で処理をしており、また、民間のリサイクルルートが発達しており、民間のリサイクル処理量が多いと思われます。発生ごみ量は大きな変わりはなく、収集ごみは新居浜市の方が少ないですが、直接搬入ごみの違いから、市が処理する量は松山市の方が少なくなっています。松山市をモデルにしているわけではないのですが、今回の有料化により、直接搬入ごみと大型ごみに経済的に負荷と手間を課して、同時に民間の</p>

	<p>ルートを開発していき、民間ルートを活用してごみ減量を加速させようとする狙いがあります。</p>
委員	<p>一般廃棄物処理施設の共同化・広域化・集約化実施件数の2とはなにですか。</p>
市民環境部 説明者	<p>下水処理場とし尿処理施設の共同化が1点、ペットボトルの処理施設をリサイクル推進施設の中に集約化した1点の合計2点の実績です。 3市共同の広域化検討は本計画期間内で実行できないため、元々計画値に入っていないです。</p>
委員	<p>目標値2で達成となっていますが、広域化し合理化できる余地はあるのですか。</p>
市民環境部 説明者	<p>し尿処理を共同化したため、残りはごみ処理になります。ごみ処理施設は大きく言うと、ごみ焼却施設、粗大ごみ処理施設、リサイクル施設があり、焼却施設、粗大ごみ処理施設は平成15年に、リサイクル施設は平成21年に建設されています。うち、焼却施設は既に長寿命化を実施していますが、令和14年度を供用目標としているため、そこをターゲットにして、西条市、四国中央市との集約化を検討中です。粗大ごみ処理施設とリサイクル施設は、必ずしも広域化が有効とは言えず、各市で保持する考えが有力なので、今後長寿命化が必要と考えています。これらを含めて集約化の検討をしますが、どちらかといえば、焼却施設の集約化をしていく方向になるのではないかと考えています。</p>
委員	<p>低炭素化の事業取組みはありますか。</p>
市民環境部 説明者	<p>脱炭素化は、施策6-1で、2050年カーボンニュートラルに向けた施策の取組みをしています。</p>
委員	<p>事務事業評価中、4281番について説明してください。</p>
市民環境部 説明者	<p>旧最終処分場の適正管理に関する事業です。現在、新居浜市の最終処分場は海面埋立の菊本最終処分場を利用していますが、他に埋立てが終了している最終処分場が2か所あり、維持管理をしていく必要があります。この事業のうち、現在グリーンフィールドとして活用しているところで</p>

	<p>すが、今も廃棄物の分解処理が継続しており、水処理などが必要な状況で廃止に至っていません。当初の地元自治会との協議で、施設存続中は事業を継続することとしております。</p>
委員長	<p>ごみ有料化の財源はごみ関連に使用することになるのですか。</p>
市民環境部 説明者	<p>家庭系有料化分の一部はごみ減量施策に充て、残りは施設の運営管理に充てることとなります。</p>
委員	<p>有料化になったことにより循環型社会の見せ方、市民が関心を持つような啓発があればよいと思います。</p>
委員	<p>収支は手数料で賄えますか。</p>
市民環境部 説明者	<p>手数料では賄えません。売電収入等もありますが全く足りない状況です。どこの市も同じだと思います。</p>
委員長	<p>では、外部評価委員会としての評価内容の取りまとめを行いたいと思います。</p> <p><委員協議></p> <p>担当部の総合評価は「概ね順調に進んでいる」と評価しておりますが、「適正な評価が行われている」とします。</p>
	<p>まちづくり7 行財政運営「7-1人口減少対策とシティブランド戦略の推進」</p> <p><企画部長説明></p>
委員長	<p>質疑応答に移ります。何かご質問等がありますか。</p> <p>成果指標のコロナの前後の移住者件数があれば全体推移がわかりやすいです。移住の定義はどういった人が移住となりますか。定着している人はどの程度いますか。</p> <p>成果指標のイベント等をきっかけとした婚姻数について、イベント内容を教えてください。</p> <p>婚姻数出会いの場のニーズはどのように人数を把握しているのですか。アンケート調査は行ったのですか。</p>

<p>企画部説明者</p>	<p>成果指標の地域ブランド調査における魅力度ランキングは何を指しているのでしょうか。魅力度を上げる指標は市として使用すべきかどうかよくわかりませんが、例えば移住相談数やプロモーションの再生回数など移住に関連するような指標にする方が取組みがいがあのではないのかと思います。</p> <p>移住者数については令和2年度以降増えており、転入の理由は市民課窓口でのアンケート調査の中で、新居浜出身であることと、転職といった理由が大半を占めていますが、田舎くらしも最近の理由としてあがってきています。</p> <p>移住者数は愛媛県の基準で、毎月報告をしており、新聞にも掲載されています。県外から市へ来た人など、一定の条件があり県内の共通の比較となっているため、この数字を目標にしています。現況値が33人で令和3年度は156人となっていますが回答率により数値が変動するため、回答率が高い自治体は移住者数数値が高いため当市もできるだけアンケートの回収をするようにしています。もう一点は各事業の取組みも一定の効果があり数値にでています。</p> <p>シティブランドを数値に表すことは難しく、魅力度ランキングは全国でランキングを示しており定点でとれるものが他にないためこれを使用しています。</p> <p>イベント等をきっかけとした婚姻数ですが、令和3年度のイベントは8回（対面2回、オンライン6回）実施しており、別子銅山記念図書館、リーガロイヤルホテルでイベントを行いました。今年度はゆらぎの森で実施しています。ニーズがある事についてですが、アンケートは実施していませんが、愛媛結婚支援センターが行っている縁結びサポート事業があり、1対1のお見合い形式のあいむすびの事業と並行して行っており、男性101名、女性47名が登録しており、県内の登録者は男性877名、女性712名、合計1589名登録があります。多いかどうかまではわかりませんが、一定のニーズはあります。</p>
<p>委員</p>	<p>移民の促進は難しいのでしょうか。高等専門学校など大学に留学生がたくさんいるなか、新居浜の企業と結び付けて新居浜に住んでもらうようなこともよいのではと思います。また、空家バンクで空家を探している不動産会社が空家を格安で購入しリフォームしたり、格安で購入したものをお客さんがリフォームしていますが、市の事業と連携したい声があるため連携してはどうでしょうか。</p>

企画部説明者	<p>海外から日本に来ている人を特化して対象とはしていませんが、海外からの問い合わせがあった場合は対応したいと考えています。積極的にはたらしめるかどうかは今後検討が必要です。</p> <p>空家バンクの登録は個人の登録もありますが、多くは不動産会社が登録している場合が多いです。愛媛県、新居浜市で補助があり、市内不動産会社には周知していますが、現実的に活用があまりないのが現状です。マッチングはしていますが、PRは今後力をいれていきたいです。</p>
委員	<p>留学生はそこまで多くはないため、国も移民政策はとっておらず、抜本的状況を変えらなければならないと難しいです。</p>
委員	<p>ハローニューでこういった効果がありましたか。</p>
企画部説明者	<p>事業を行ったときに参画してくれる市民が増えたり、プロモーション動画を見ることにより、新居浜市を訪れる人が増えたり、移住先の参考にしていただいておりますが、数値としてありません。令和4年2月の無作為抽出のアンケート調査の中で市イメージに関する調査では1400件配布中637件の回答がありました。シティブランド活動に賛同するかどうかでの設問ではどちらとも言えないが3割以上、賛同する6割以上残りは賛同できないとの結果でした。</p>
委員	<p>自己満足になっているところもあり、どのくらい伝わっているのか数値として取りづらいと思いますが、プロモーション動画を見てもらえるような形しかないのかと思います。</p> <p>指標とは関係ありませんが、女性は特に地域に必要とされていると感じない人が多く、地方では閉塞感を感じているようです。社会の中で生きやすさ暮らしやすさがあり、流出しない工夫が必要だと思います。</p> <p>総合評価をBにした理由は何かありますか。</p>
企画部説明者	<p>移住者数は順調に伸びており、婚姻数は令和3年度はコロナの影響もあるが例年伸びはあります。魅力度はあまり伸びていませんが、10年後を目指すにあたり、伸びているためBにしていますが全体をみて検討します。</p>
委員長	<p>総合評価の修正が必要かとは思いますが。</p>

委員長	<p>成果指標は客観的に見てわかるように変更はできないのですか。 移住・婚姻にしても市として把握できる数値として検討すべきだと思います。</p> <p>では、外部評価委員会としての評価内容の取りまとめを行いたいと思います。</p> <p><委員協議></p> <p>担当部の総合評価は「概ね順調に進んでいる」と評価しておりますが、「一部適正性に欠ける評価となっている」とします。</p> <p>10. 閉会</p>
-----	---